

## 【資料5】

### 第3期障がい福祉計画のサービス見込み量に対する実績について

サービス種別		単位		24年度	25年度	26年度	25年度達成率 (実績(b)/計画 (a))	達成状況	評価と課題
指定障害福祉サービス	居宅介護	時間分 (3月分)	計画(a)	29,910	33,495	36,854		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上～100%未満)	利用者の増加が続き、事業所におけるヘルパー人材の確保が必要となっている。
			実績(b)	25,525	27,172		81.1%		
		人分	計画(a)	926	1,037	1,141			
			実績(b)	818	916		88.3%		
	行動援護	時間分 (3月分)	計画(a)	961	979	997		達成できた(100%以上)	利用者1人当りにかかる利用時間が拡大しているが、実施事業所は少なく、利用者のニーズ把握及び事業所の確保が必要である。
			実績(b)	1,176	1,189		121.5%		
		人分	計画(a)	54	55	56			
			実績(b)	68	63		114.5%		
	同行援護	時間分 (3月分)	計画(a)	2,213	2,326	2,445		達成できた(100%以上)	利用者数が増加し、指定事業所の確保が必要となっている。
			実績(b)	3,096	3,495		150.3%		
		人分	計画(a)	151	157	163			
			実績(b)	160	173		110.2%		
重度訪問介護	時間分 (3月分)	計画(a)	6,284	6,598	6,598		達成できた(100%以上)	利用者数が増加し、指定事業所の確保が必要となっている。さらに、平成26年4月からは、行動障がいがある知的・精神障がい者に対象が拡大しており、行動障がいの支援技術を持つヘルパーの確保が必要である。	
		実績(b)	8,149	9,490		143.8%			
	人分	計画(a)	20	21	21				
		実績(b)	23	27		128.6%			
重度障がい者等包括支援	時間分 (3月分)	計画(a)	372	372	372		その他	指定事業所がない中、他のサービスで対応している。	
		実績(b)	0	0		0.0%			
	人分	計画(a)	1	1	1				
		実績(b)	0	0		0.0%			
日中活動系サービス	短期入所	時間分 (3月分)	計画(a)	1,640	1,736	1,808		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上～100%未満)	長期利用者や定期利用者も多く、緊急時の利用が困難な状況となっているため、指定事業所の確保が必要である。
			実績(b)	1,375	1,468		84.6%		
		人分	計画(a)	205	217	226			
			実績(b)	192	237		109.2%		
	生活介護	人日分 (3月分)	計画(a)	27,148	28,490	29,612		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上～100%未満)	今後も、特別支援学校卒業生などの利用拡大が見込まれ、事業所の確保が必要。特に、重症心身障がい者や強度行動障がい者の利用できる事業所の確保は重要課題である。
			実績(b)	25,278	26,994		94.7%		
		人分	計画(a)	1,234	1,295	1,346			
			実績(b)	1,149	1,227		94.7%		
療養介護	人分	計画(a)	109	109	109		達成できた(100%以上)	事業所が定員を増やしたことにより見込みを上回った。市内では1病院で実施。待機者もあり、待機者の在宅生活サービスの充実が課題である。	
		実績(b)	108	111		101.8%			

サービス種別		単位		24年度	25年度	26年度	25年度達成率 (実績(b)/計画(a))	達成状況	評価と課題	
指定障害福祉サービス	日中活動系サービス	就労移行支援	人日分(3月分)	計画(a)	2,618	3,080	3,982		達成できた(100%以上)	計画を上回る実績となったが、地域移行の観点から、今後も新規事業所を確保していく必要がある。
			実績(b)	2,948	3,608		117.1%			
		人分	計画(a)	119	140	181				
			実績(b)	134	164		117.1%			
		就労継続支援(A型)	人日分(3月分)	計画(a)	1,210	1,430	1,760			
			実績(b)	1,408	1,980		138.5%			
	人分	計画(a)	55	65	80					
		実績(b)	64	90		138.5%				
	就労継続支援(B型)	人日分(3月分)	計画(a)	19,118	19,602	20,108				
		実績(b)	23,276	24,046		122.7%				
	人分	計画(a)	869	891	914					
		実績(b)	1,058	1,093		122.7%				
	自立訓練(機能訓練)	人日分(3月分)	計画(a)	22	22	22				
		実績(b)	484	418		1900.0%				
	人分	計画(a)	1	1	1					
		実績(b)	22	19		1900.0%				
	自立訓練(生活訓練)	人日分(3月分)	計画(a)	858	1,034	1,232				
		実績(b)	1,562	1,276		123.4%				
人分	計画(a)	39	47	56						
	実績(b)	71	58		123.4%					
サ-居住系サービス	施設入所支援	人分	計画(a)	630	630	630		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上~100%未満)	待機者の地域での安定した生活の支援、地域移行への推進が必要となる。	
		実績(b)	629	627		99.5%				
	共同生活介護(ケアホーム)	人分	計画(a)	175	205	235				
		実績(b)	160	179		87.3%				
	共同生活援助(グループホーム)	人分	計画(a)	114	134	154				
		実績(b)	123	123		91.8%				
相談支援	計画相談支援	人(月)	計画(a)	197	392	589		達成できた(100%以上)	相談支援専門員や指定特定相談事業所の確保が必要となっている。	
		実績(b)	198	492		125.5%				
	地域移行支援	人(月)	計画(a)	14	14	14				
		実績(b)	4	6		42.9%				
	地域定着支援	人(月)	計画(a)	16	20	24				
		実績(b)	5	10		50.0%				

サービス種別		単位		24年度	25年度	26年度	25年度達成率 (実績(b)/計画(a))	達成状況	評価と課題		
地域生活支援事業	相談支援事業	障がい者等相談支援事業	箇所	計画(a)	9	9	9		達成できた(100%以上)	全区への相談支援事業者を配置し、スキルアップに努めるとともに、相談支援体制の課題検証に着手した。	
				実績(b)	9	9		100.0%			
		基幹相談支援センター	設置の有無	計画(a)	有	有	有			計画した見込み量に対して、達成できなかった(60%未満)	基幹相談支援センター設置に向け、現行の相談支援体制について引き続き検討を進めている。
				実績(b)	無	無		#VALUE!			
	市町村相談支援機能強化事業	実施の有無	計画(a)	有	有	有			達成できた(100%以上)	地域移行を希望する相談が増えており、ニーズに即したグループホーム等の体制整備が求められる。	
			実績(b)	有	有		#VALUE!				
	住宅入居等支援事業	実施の有無	計画(a)	有	有	有			達成できた(100%以上)	今後設置する基幹相談センターでの業務の一つとして、今後検討をしていきたい。	
			実績(b)	有	有		#VALUE!				
	成年後見制度利用支援事業		人(年)	計画(a)	4	5	6			達成できた(100%以上)	助成費用や対象者要件が明確になり、より利用しやすくなったが、今後も制度の周知を図る必要がある。
				実績(b)	6	7		140.0%			
	コミュニケーション支援事業	手話通訳者設置事業	人	計画(a)	11	11	11			達成できた(100%以上)	各区の手話通訳業務の統一化を図る必要がある。
				実績(b)	11	11		100.0%			
		手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣事業	派遣延べ人数(年)	計画(a)	1,673	1,737	1,801			達成できた(100%以上)	パソコン要約筆記者の養成が必要である。
				実績(b)	2,074	2,100		120.9%			
	日常生活用具給付等事業	介護訓練支援用具	件(年)	計画(a)	55	55	55			計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上~100%未満)	今後も実情に合った給付を行うため、給付品目や基準額などを見直す必要がある。
				実績(b)	58	49		89.1%			
		自立生活支援用具	件(年)	計画(a)	215	230	244			計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上~80%未満)	今後も実情に合った給付を行うため、給付品目や基準額などを見直す必要がある。
				実績(b)	193	159		69.1%			
		在宅療養等支援用具	件(年)	計画(a)	267	271	275			達成できた(100%以上)	制度の周知が進み、一定程度の用具が普及されたが、今後も実情に合った給付を行うため、給付品目や基準額などを見直す必要がある。
				実績(b)	270	280		103.3%			
情報・意思疎通支援用具	件(年)	計画(a)	228	248	267			計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上~80%未満)	今後も実情に合った給付を行うため、給付品目や基準額などを見直す必要がある。		
		実績(b)	208	167		67.3%					
排せつ管理支援用具	件(年)	計画(a)	12,755	13,076	13,397			計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上~100%未満)	今後も実情に合った給付を行うため、給付品目や基準額などを見直す必要がある。		
		実績(b)	12,270	11,901		91.0%					
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	件(年)	計画(a)	51	59	66			計画した見込み量に対して、達成できなかった(60%未満)	今後当制度の周知を図る必要がある。		
		実績(b)	32	21		35.6%					
移動支援事業		人	計画(a)	757	783	811			達成できた(100%以上)	利用ニーズが高まるなか障がい者の社会参加に応えているが、利用の地域格差が指摘される。	
			実績(b)	1,020	1,081		138.1%				
		延時間(年)	計画(a)	91,064	95,707	100,584					
			実績(b)	102,917	102,941		107.6%				
地域活動支援	基礎的事業(自市分)	箇所	計画(a)	36	38	40			達成できた(100%以上)	計画数は達成しているが、今後の見込量の設定について検討する必要がある。	
			実績(b)	42	38		100.0%				
		人	計画(a)	751	781	811					
			実績(b)	770	888		113.7%				

サービス種別		単位		24年度	25年度	26年度	25年度達成率 (実績(b)/計画 (a))	達成状況	評価と課題		
地域生活支援事業	地 域 活 動 支 援	基礎的事業（他市町村分）	箇所	計画(a)	2	2	2		達成できた(100%以上)	利用者のニーズに応じて利用できるよう他市町村との連携を図る必要がある。	
				実績(b)	2	2		100.0%			
			人	計画(a)	17	17	17				
				実績(b)	23	24		141.2%			
		機能強化事業（自市分）	箇所	計画(a)	28	31	34		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上～100%未満)		計画数は達成しているが、今後の見込量の設定について検討する必要がある。
				実績(b)	30	28		90.3%			
	人		計画(a)	675	720	765					
			実績(b)	619	752		104.4%				
	機能強化事業（他市町村分）	箇所	計画(a)	2	2	2		達成できた(100%以上)	利用者のニーズに応じて利用できるよう他市町村との連携を図る必要がある。		
			実績(b)	2	1		50.0%				
		人	計画(a)	17	17	17					
			実績(b)	19	20		117.6%				
発達障がい者支援センター運営事業	箇所	計画(a)	1	1	1		達成できた(100%以上)	計画（見込人数）を大きく上回る相談があるため、支援体制の強化が必要である。			
		実績(b)	1	1		100.0%					
	人(年)	計画(a)	650	650	650						
		実績(b)	893	801		123.2%					
障がい児等療育支援事業	箇所	計画(a)	1	1	1		達成できた(100%以上)		障がい児ワンストップ相談事業として統括コーディネーターと地域の障がい児コーディネーターと連携し、継続した支援を行っている。		
		実績(b)	1	1		100.0%					
その他の支援事業	日中一時支援事業	日分(年)	計画(a)	20,608	23,369	26,500		計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上～80%未満)	放課後等デイサービスの事業所が増加したことにより、見込みより利用者が伸びなかった。		
			実績(b)	15,218	14,014		60.0%				
	生活サポート事業	延時間(年)	計画(a)	240	240	240		達成できた(100%以上)	新規利用者の増加によるもの。（居宅介護希望者で、区分認定調査の結果、非該当だった人が増加した）		
			実績(b)	435	440		183.3%				
	訪問入浴サービス事業	人	計画(a)	56	60	64		達成できた(100%以上)	利用者が増加し、重度身体障がい者の福祉の向上に資することができた。		
			実績(b)	59	62		103.3%				
	更生訓練費・施設入所者就職支度金給付事業	件(年)	計画(a)	2,318	2,758	3,282		計画した見込み量に対して、ほぼ達成できた(80%以上～100%未満)	概ね計画どおり達成し、社会参加の促進に寄与した。		
			実績(b)	2,116	2,581		93.6%				
	福祉ホーム事業	箇所	計画(a)	2	2	2		計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上～80%未満)	グループホームへの移行を視野に入れながら、実施率の低い現状から今後の継続を検討していく必要がある。		
			実績(b)	2	2		100.0%				
		人	計画(a)	20	20	20					
			実績(b)	16	13		65.0%				
障がい者ITサポートセンター運営事業	箇所	計画(a)	1	1	1		達成できた(100%以上)	教育・医療機関と連携することで、潜在的なニーズを掘り起こす必要がある。			
		実績(b)	1	1		100.0%					
手話奉仕員等養成研修事業	手話奉仕員養成研修	登録者数(人)	計画(a)	151	156	161		計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上～80%未満)	平成23年度より試験合格が登録条件となり、登録要件が厳しくなったため、計画（見込人数）を下回ったと考えられる。そのため、登録者をどう確保するか課題である。		
			実績(b)	112	119		76.3%				
	要約筆記奉仕員養成研修	登録者数(人)	計画(a)	140	150	160				計画した見込み量に対して、やや達成できなかった(60%以上～80%未満)	今後、当制度の周知を図るなど、奉仕員登録者をどう確保するか課題である。
			実績(b)	106	116		77.3%				